

テーマ：観光（実践校）

## 後志管内 寿都町立寿都小学校

## 本実践のポイント（概要）

- ・児童にふるさとで生きることやふるさとを愛する心を育むため、総合的な学習の時間において、寿都町の強みである豊かな海の恵みを中心とした産業やそこに関わる地域の人々の営みについて調べることを通して、寿都の魅力を見直し、故郷への愛着や誇りを育む探究的な学習をしました。

## ふるさと教育・観光教育の実践内容

## 単元の目標

観光について、寿都町の水産業等を調べたり、よさについて考えたりすることを通して、水産業等を生かした観光資源について理解するとともに、寿都町に対する関心を高め、寿都町魅力を多くの人に知ってもらうための方法を具体的に考え、発信できるようにする。

## 取組の様子

## (1) 課題の設定

系統性を意識した各学年での探究課題の下、海での磯遊びなどの豊かな体験活動をしたり、現場の方々の声を直接聞いたりして、寿都町の現状や課題に触れることにより、一人一人が課題を設定しました。

小学校第5学年	小学校第6学年	中学校第1学年	中学校第2学年	中学校第3学年
寿都の町づくりについて色々な人に「提案」しよう!	修学旅行で、函館に行き、寿都町を「PR」しよう!	来年度の活動に向けてキャリア発表会でイメージをもとう!	研修旅行で札幌に行き、寿都町を「PR」しよう!	修学旅行で東北地方に行き、寿都町を「PR」しよう!

【小学校（第5・6学年）と中学校の系統性】

## (2) 情報の収集

「実際に話を聞く、活動している様子を見る、質問する」など、その時に児童が感じる講師の方の思いや熱量を大切に情報を収集しました。



【講師による講話の様子】

## (3) 整理・分析

1人1台端末を活用し、各教科等で培った資質・能力を発揮してデータをグラフ化するなどして整理・分析を進めるとともに、集めた情報をもとに協働的に学ぶことを通して、水産業等を生かした観光資源について理解を深めました。

## (4) まとめ・表現

児童が培ってきた情報活用能力を発揮し、作成したスライドを用いて、他の学年に伝える活動を行いました。また、寿都町魅力をより多くの人に知ってもらうために、道の駅で成果物を展示して宣伝活動を行ったり、町のWebページに掲載して世界へ発信したりする取組を行いました。



【寿都町のWebページ】

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図る指導の工夫

- ・児童が自分事として課題を捉えられるよう、課題設定の場面において、豊かな体験活動や人々の思いや願いに直接触れる活動を位置付けました。
- ・探究的な学習の過程において、1人1台端末を積極的に活用し、児童が収集した情報を比較や分析をしたり、クラウドで共有したりしたことを基に、交流・協議をしました。

## 実践の振り返り

- ・児童が地域の資源や人物に直接触れることにより、地域に対する興味・関心が高まるとともに、ふるさとに対する愛着や誇りを育むことができました。
- ・昔は捕れなかったブリが捕れたり、歴史的建造物が整備されたりするなど、新たな観光資源を生かした町づくりについて地域と一緒に考えるチャンスと捉え、地域と連携・協働することにより、寿都町や北海道への愛着や誇りを一層育むことが期待できます。